

HMJテンカンキB

取扱説明書

このたびは、「HMJテンカンキB」をお買上げいただきまして誠にありがとうございます。

- ・ご使用にあたりましては、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- ・お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手元においてお使いください。

添付品 本品には、次のものが添付されています。ご使用になる前に必ず確認してください。

- 取扱説明書 ●取付用品 (木ネジ2本、両面テープ1枚)
- 取付用型紙

必ずお読みください

- ・この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
- ・その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

△ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および初級損害のみの発生が想定される内容を示しています。

STOP お願い

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容および利用できない機能などの内容を示しています。

△ 注意

- ・本商品を絶対に分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

STOP お願い

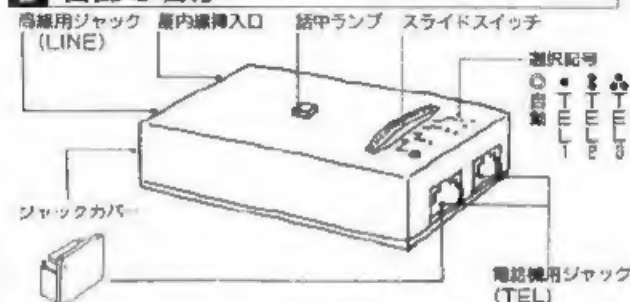
- ・電話機用ジャックを使用しない場合はジャックカバーを付けておいてください。異物が中に入ると故障の原因となることがあります。
- ・暖房設備の近くや直射日光のあたる場所、湿気の多い場所での使用は避けてください。内装の温度が上がり故障の原因となることがあります。
- ・24V系および4線系の内線には使用できません。
- ・本商品の前に他の機器を接続した場合、その機器により使用できない場合があります。

1 本商品の機能

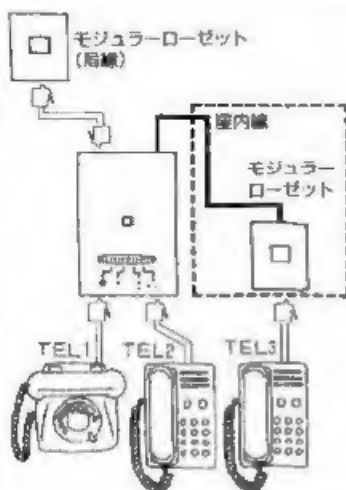
1. 本商品は1つの回線で3台までの電話機を切替えて使用できます。
2. 局線及び電話機への接続はモジュラージャック（以下ジャックという）により接続できます。
3. いずれかの電話機が話中の時は話中ランプが点灯します。



2 各部の名称



3 接続方法



1. 局線及び電話機は左図のように接続してください。
2. ジャックを使用しないで接続する場合は工事担任者の資格を必要とします。購入先とご相談ください。
3. ジャック、モジュラーローゼットにはプラグを図のように接続します。

4 使用方法

1. スライドスイッチ位置を自動でご使用の時
 - 接続の電話機のいずれも発信が可能。
 - 通話時の転送は受取りたい電話機の送受器を上げてからもとの送受器をおくと自動的に切替わります。(スライドスイッチの切替えは不要です。)



※注意：ダイヤル回線でご使用の場合、どれかの電話機でダイヤル中に他の電話機の送受器をあげると発信できません。

2. スライドスイッチ位置をTEL1、TEL2、TEL3でご使用の時
 - スライドスイッチで設定した電話機に発信可能を選定できます。
 - 通話時の転送は次の手順で行うことができます。
 - ①受け取りたい電話機の送受器をあげる。
 - ②スライドスイッチを①の電話機に切替える。
 - ③もとの電話機の送受器をおく。
 - スライドスイッチを下図のようにつけかえやすとTEL3の位置にはうきまけんので電話機2台で使用する場合があります。



5 取付方法

1. 取付場所を決め型紙をあてます。
2. 表示位置に木ネジを取付けます。この場合2mm程度隙を残します。
3. 取付穴に木ネジの頭を入れて下にスライドさせて取付けてください。
4. 木ネジを使用できない場合は添付の両面テープで取付けてください。